



**Cisco IT@Work 事例研究:
自宅をオフィス化するEnterprise
Class Teleworker**



Cisco Information Technology
February 13, 2006

概要

■ 課題

在宅勤務者向けサービスについて、安全でシンプルで手間のかからない導入と管理を実現させながらも、その機能は充実させる

■ ソリューション

ECT の 4 つの特徴 (エンドツーエンドの接続性、エンドツーエンドでの展開、エンドツーエンドの管理、エンドツーエンドのセキュリティ) に支えられたハードウェアベースのソリューション

■ 成果

総所有コストを抑えたまま、信頼性、可用性、セキュリティが向上

■ 次のステップ

新しい機能の段階的な展開

課題: 使いやすさと容易なプロビジョニング

- シスコでは多くの従業員が、勤務時間の全体であれ、一部であれ、または必要なときだけであれ、在宅勤務をする必要がある
- 2001年に、リモートからの接続性を確保するため、ソフトウェアベースのVPNソリューションが導入された
- ソフトウェアベースのソリューションでは、機能の制約や管理面での課題があった
- 「ハードウェア」ベースのソリューションにも課題があった
- 在宅勤務者向けサービスについて、安全で簡単で手間のかからない導入と管理を実現させながらも、その機能は充実させる方法を求めている

ソリューション: Enterprise Class Teleworker

- ECT の 4つの特徴(エンドツーエンドの接続性、エンドツーエンドでの導入、エンドツーエンドの管理、エンドツーエンドのセキュリティ)が支えるソリューション
- ルータと従業員宅の高速ブロードバンド接続の組み合わせ
- エンタープライズマネジメント(EMAN)によるリソースの監視、自動アラート送信、変更管理の追跡、シスコネットワーク全体にわたる利用率の測定
- ISC によるルータの設定情報とポリシーの作成、維持
- IE2100 によってダウンロードされるリモートルータ向けの設定・ポリシー情報
- ノータッチ導入により実質的にゼロになった導入時の技術サポート利用件数

成果: 持続可能なグローバルでの展開・サポートモデル

- 信頼性、可用性、セキュリティが向上
- ノータッチ導入により総所有コストを 20 % 低減
- 81% のユーザでオンラインの可用性が向上
- ノータッチ導入と、総合管理システムにより可能になった 35,000 を超えるルータのサポート

次のステップ: 段階的な展開

- セキュリティ: コラボレーション型セキュリティシステムに向かう ECT
- 接続手段: 将来的に衛星経由の VPN やワイヤレス WAN 経由の VPN などの接続手段のサポートを計画
- 総合サービス: データの暗号化と音声の暗号化を一括提供する ECT
- 在宅勤務以外の用途: 現在 WAN 接続されている小規模オフィスや、VPN エクストラネットで接続されているパートナーのオフィスでの利用
- 管理ハブ: 現在の 4ヶ所から 10ヶ所に増強

その他、各ビジネスソリューションに対する Cisco IT の事例研究は、
Cisco IT @ Work をご覧ください
<http://www.cisco.com/jp> (シスコシステムズ→ Cisco IT @ Work)



この文書に記載されている事例は、シスコが自社製品の展開によって得たものであり、
この結果には様々な要因が関連していると考えられるため、
同様の結果を別の事例で得られることを保証するものではありません。

この文書は、明示、黙示に関わらず、商品性の保証や特定用途への適合性を含む、
いかなる保証をも与えるものではありません。

司法権によっては、明示、黙示に関わらず上記免責を認めない場合があります。
その場合、この免責事項は適用されないことがあります。